

園だより

保育理念

- ・心身共に豊かな子どもの育成を目指す
- ・地域に密着した子育て支援を目指す
- ・子ども、家庭、職員が共に育ち合う保育園を目指す

保育目標

- ・想像力豊かで、物事をよく考える子
- ・みんなで仲良く遊べる子
- ・心身ともに元気な子
- ・元気に挨拶の出来る子

地域交流

三社祭が終わり、今月は下記の日程で海楽の自治会で夏祭りが開催されます。私たち職員もお手伝いに行き、昨年同様、氷の販売をする予定です。是非、ご家族お揃いでおいでください。

日時：8月3日（土）15時～

場所：海楽自治会

蚕の飼育

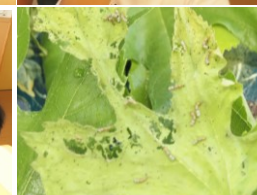
先月、シルクのうちわの完成をお伝えしましたが、繭を作った幼虫が2週間ほどすると、カイコガとなり繭の底に穴を開け出てきました。毎日、観察を続けてきた子どもたちが、やはりすぐに気づき「ちょうちょが産まれた」と、伝えに来てくれました。間もなく繭にたくさんの卵を産み付け、その命を終えました。今年は卵の観察も引き続き、卵の色が黒っぽくなった頃、電子顕微鏡で見ると「毛蚕」と言って、なんと卵から孵った幼虫が動いている姿を発見。肉眼では気付かなかった毛蚕は、絵本でしか見たことがなかった子どもたち、絵本を持ってきて「同じだね」と、伝え合う姿が見られました。年長組の子が「この毛蚕が葉っぱを食べて大きくなると白い幼虫になってまた繭を作るのかな？」と、間近で観察してきたことで、蚕の一生を実際に見ることが出来ました。



今年は昨年より1日遅い梅雨明けとなり、夏本番を迎えました。気温も軒並み30度以上で、体温越えの地域も出ています。保育園で快適に生活ができるよう、少しでも涼をとということで、朝から高津用務が園庭の畑の水やりに加え、水撒きをしています。東向きの園舎で、朝は早い時間から太陽の陽が窓から降り注ぎ、廊下の温度が急上昇します。今年は、窓に面して朝顔、ゴーヤの植物を配置し、グリーンカーテンを試みています。その中に、スイカの苗も一緒に蔓を伸ばして早くもかわいい実が三つなっています。立派なカーテンの役割をしてくれそうです。木陰の涼しさと柔らかい太陽の陽を取り込めることでしょう。

お茶会

今年度も講師の大塚三枝子さんを迎え、お茶会を開催しました。「一人ひとりを大切にした保育」と、一椀ごとにお茶を点て、一人ずつおもてなしするお茶の作法が共通しています。すずらん組のお子さんは初めての体験となりました。お茶室を演出した空間で、いつもと違う雰囲気の中でその時と場をわきまえ、見よう見まねで臨んでいる姿が印象でした。畳に正座して両手をついてお辞儀をしたり、お茶菓子の甘さ、抹茶のほろ苦い味を感じたり、「楽しかった」「抹茶、好き」「またお茶会したいな」など、子どもたちの感想を聞きますと、よい体験になったのではないかと思います。次回は来年1月、初釜の時期に開催予定です。



8月の行事予定

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	身体測定2・3歳
6	火	身体測定1・4歳
7	水	
8	木	身体測定0・5歳児
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	子育てサロン
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	※誕生会
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	